cln_y

**第1７回**

**子どもの療養環境**

**研究会**

主　催：NPO子ども健康フォーラム

協　力：あいち小児保健医療総合センター

子どもの療養環境には**、**病気をもつ成長発達途上の子どもとその家族への身体的・精神的・社会的な負担を軽減し、楽しく、有意義な生活を送ることが求められています。近年、子どもの療養環境への関心が高まっています。過去16回開催してきました「子どもの療養環境研究会」もこれに大きく寄与しているのではないかと自負しています。今回17回目となる研究会においても、人的・心理的・物理的な面を含めた子どもの療養環境の改善について考える機会になることを期待しています。

口演の皆様方に、子どもの療養環境に関する日頃の取り組みを発表いただく場として活用してもらえるように企画いたしました。保育・医療・看護・遊び・教育・養護・建築・森等様々な分野でご活躍の皆様のご参加をお待ちしております。

特定非営利活動法人子ども健康フォーラム　理　事　長　長嶋 正實

実行委員長　山田 元子

**日時：平成28年6月12日（日）　　　　　　　　　　会場：あいち小児保健医療総合センター地階大会議室**

**参加費：NPO子ども健康フォーラム会員：無料　会員以外：一般2,000円、学生1,000円（懇親会、抄録代含）**

**出席のための事前申込は必要ありません**

会場の周辺には、飲食店がございません。会場にはレストラン「ビアンモール」がございますが、入院しているお子様のご家族の方などで混雑いたします。つきましては、お弁当を550円で準備させていただきますので、ご希望の方は、5月26日（木）までに下記事務局へTEL、FAX、E-Mailのいずれかでお申し込み下さい。お支払いは当日会場にて受付の際にお支払いいただき、お弁当券を配布します。

研究会終了後、研修室にて懇親会を開催します（17：10～18：00）。懇親会の参加費は無料なので、是非参加下さい。

**E-Mail　：　office@npo-cln.com**

**TEL ：　090-6072-1171 (佐藤) FAX ： 052-325-5877**

**ホームページ　：　http://www.npo-cln.com**

**特定非営利法人子ども健康フォーラム事務局**

**子どもの療養環境研究会事務局　（弁当申し込み先）**

〒462-0847　名古屋市北区金城一丁目2番B-907佐藤方

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当：佐藤 高子

**プログラム**　　　　　**受付**　**9：00～ 9：30**

9：30～ 9：40**主催者挨拶**長嶋 正實（NPO法人子ども健康フォーラム　理事長）

**挨拶**服部 義（あいち小児保健医療総合センター　センター長）

9：40～ 10：40**教育講演「最新の小児高度医療における子どもの療養環境」**鈴木 賢一（名古屋市立大学芸術工学部）

池山貴也（あいち小児保健医療総合センター小児集中治療科　医長）

篠原佳則（安井建築設計事務所名古屋事務所　副所長）

10：40～ 11：55**一般口演　第１部**座長：岩本 眞理（済生会横浜市東部病院こどもセンター・センター長　小児科医）

篠原 佳則（NPO法人子ども健康フォーラム　理事・運営委員長）

）、山田　（第一あおい鳥学園）

**１．「小児科病棟内の家族の空間について ～付き添い入院をして建築研究者として考えたこと～」**

阿部順子（椙山女学園大学生活科学部生活環境デザイン学科准教授）

**２．「兵庫県立こども病院 新病院における療養環境の事例報告」**

勝矢元文（内藤建築事務所京都本社設計部企画室）、新井隆浩（兵庫県立こども病院新病院担当　次長）、

**３．「富山県こども支援センターにおける環境アートの導入手法について」**

松本健（株式会社佐藤総合計画）、三堂早紀子

**４．「診療所改築時におけるホスピタルアート作成について」**

細野治樹（ほその外科小児科）

**５．「ホスピタルアート&デザインチーム　『はみんぐ』の活動報告」**

高野真悟（名古屋市立大学芸術工学研究科院生）

11：55～ 13：00**昼食・休憩**

**あいち小児保健医療総合センター救急棟見学ツアー**



**会場案内　あいち小児保健医療総合センター地階大会議室**

**〒474-8710　愛知県大府市森岡町七丁目426番地**

**電　　話　　0562-43-0500（代表）**

・JR名古屋駅よりJR大府駅まで約12～20分、

JR岡崎駅よりJR大府駅まで約15～20分

JR大府駅西口から知多バスで約10分、

バス停「小児センター」にて下車

・名古屋市の中心部より自動車で約30分、

名古屋高速から知多半島道路経由

13：00～ 14：15**一般口演　第2部**座長：清水 千鶴（あいち小児保健医療総合センター 看護師長）

堀部 篤樹（NPO法人子ども健康フォーラム）

渡邊芳夫（あいち小児保健医療総合ｾﾝﾀｰ副ｾﾝﾀｰ長）

**６．「『マニュライフわくわくるーむ』開設後の経緯と現状」**

長森恵美（堺市立総合医療センター小児病棟　保育士）、榊田有里子、川端良美、長野江見子（保育士）、

堀端雅美（小児病棟・外来看護師）、好井理世（小児病棟・外来看護師長）、安井謙太（医事課長）、

岡村隆行（小児科部長）

**７．「マニュライフわくわくるーむ贈呈から3年が過ぎて～前任保育士から受け継ぎ試行錯誤で取り組んだ一年を振り返って～」**

柏木美穂（公益財団法人星総合病院小児科病棟　保育士）、

圓谷厚子（郡山情報ビジネス公務員専門学校　前星総合病院　医療保育専門士）

**８．「プレイルームと一体化した屋外空間の整備　～ひなたぼっこできるわくわくるーむを目指して～」**

倉橋祐美子（済生会横浜市東部病院６東病棟　保育士）、高橋愛乃（保育士）、

井上絵未（チャイルド・ライフ・スペシャリスト）、細矢英司（施設管理室・室長）、

中野麻里（６東病棟　看護師長）、岩本眞理（こどもセンター・センター長）

**９．「ちょっと入ってみたい"ひみつの部屋"プロジェクト　～子どもにやさしい処置室に～」**

福田泰世（四国こどもとおとなの医療センター 保育士・HPS）、森合音（ホスピタルアートディレクター）

**10．「今日は楽しかったね。明日はどんなおもちゃかな。」**

小川小百合（近江八幡市立総合医療センター３Ｅ病棟　保育士）、岸部洋子（看護師長）

14：15～ 14：25**「マニュライフ生命子どもの療養環境支援プロジェクト」ご案内**

14：25～ 14：35休　　憩

**11．「一宮市肢体不自由児母子通園施設『はとぽっぽ』に関わって気づいたこと」**

太田有紀（一宮医療療育センターリハビリテーション科　言語聴覚士　）

**12．「HPSとしての多職種連携の在り方～処置時のディストラクション導入に向けて～」**

大森頌子（あいち小児保健医療総合センター　HPS・保育士　）

**13．「作って、遊んで、気をつけてね！～危険回避教育ツール　しかけ絵本の導入～」**

布施智絵（あいち小児保健医療総合センター　HPS・保育士）、棚瀬佳見（HPS・保育士）、

植木美貴子（病棟看護師長）柴邦代（愛知県立大学小児看護学准教授）、汲田明美（同助教）、

天草百合江（同助教）、服部淳子（同教授）、岡崎章（柘植大学工学部教授）

**14．「総合病院における手術室環境～装飾効果による心の和み～」**

中谷眞澄（石川県立中央病院　保育士）松田敏恵（小児病棟師長）

羽場美穂（小児看護専門看護師）羽土英恵（子ども療養支援士）

**15．「『未来の扉を開きに行こう！』～第2弾！手術室におけるﾌﾟﾛｼﾞｪｸｼｮﾝﾏｯﾋﾟﾝｸﾞの実践報告～」**

棚瀬佳見（あいち小児保健医療総合センター　HPS・保育士）、水野光規（救急科医師）、

清水千鶴（手術室看護師長）

14：35～ 15：50**一般口演　第3部**座長：山田 元子（元青い鳥医療福祉センター 医療保育専門士）

好井理世（堺市立総合医療センター小児病棟・外来看護師長）

15：50～ 16：50**特別講演「臨床心理の観点から見た子どもの療養環境」**松嵜くみ子（跡見学園女子大学文学部臨床心理学科　教授）

座長：長嶋 正實（NPO法人子ども健康フォーラム 理事長）

16：50**閉会 挨拶**

桑原和代（静岡こども病院　チャイルド・ライフ・スペシャリスト）